

令和8年度 大田区立大森第三中学校 自己評価 報告書

○ 本校の概要

令和8年9月1日

◆教育目標 社会の一員としてたくましく生き抜く人間性豊かな生徒の育成をめざし、以下の目標を掲げる。

- 人権尊重の精神と態度を育てる。○豊かな情操と健全な心身を育てる。○自主性を伸ばし創造性を育てる。○自ら進んで学ぶ態度を育てる

◆学校規模 生徒数528名、学級数16学級

◆本校特色

- 地域行事・ボランティア活動参加（新井宿福祉園運動交流会、ガーデンパーティ、新井宿スペシャルデー、大田文化の森夏祭り、新井宿児童館親子デー、自治会連合運動会、山王三・四丁目自治会子どもまつり・防災訓練、入二小フェスタなど）
- 生徒会や各種委員会を中心とした生徒主体の活動（生徒会朝礼、SNS学校ルール策定、いじめ撲滅運動、など学校行事での実行委員会組織による企画・運営など）
- 学校運営協議会を中心とした学校・地域協働体制による、学校運営の基本方針の承認や、課題解決に向けた検討等学校運営への参画、地域への文化の発信による、吹奏楽部の定期演奏会など主催事業の運営
- スクールサポート三を中心とした学校支援のコーディネートによる充実した教育活動の展開（図書室ボランティア、職業講話講師、職場体験受入生、土曜学習サークル講師、部活動支援、英語検定、漢字検定試験監督、ガーデンニング）

○ 自己評価及び学校関係者評価の結果の概要と改善策

大項目		方向性	取組内容	取組指標	取組評価	目標に対する成果指標	成果評価	これまでの取組 今後の改善策	評価	人数	学校関係者記入欄 コメント	
生予個 き測別 困目 力難標 をな 育未 成来 社会 を 創造 的に	社会の様々な課題を自分事として捉え、主体的に考え、他者と協働し、問題解決していく意欲や、予測困難な未来社会を切り拓いていくために重要な創造力や課題解決力、情報活用能力を育成します。	①STEAM教育等の教科等横断的な学びや科学教育を推進し、課題解決力や新たな価値を創造する力の育成を図っている。	4:「おおむねできた」と全教員が回答した。	3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。 2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答した。 1:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満であった。	4:生徒への学校教育活動点検アンケートの設問の回答がそれぞれ80%以上。	4:			A			
			②学校内外での様々な体験活動や自己評価する習慣づくりを推進し、自ら考え判断する力や、他者と協働していく力の育成を図っている。	4:「おおむねできた」と全教員が回答した。	3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。 2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答した。 1:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満であった。	3:生徒への学校教育活動点検アンケートの設問の回答がそれぞれ60%以上。	3:			B		
			③情報技術を適切に活用した授業の実施を通して、情報活用能力の育成を図っている。	4:「おおむねできた」と全教員が回答した。	3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。 2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答した。 1:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満であった。	2:生徒への学校教育活動点検アンケートの設問の回答がそれぞれ60%未満	2:			C		
④地域ボランティア等の外部人材を活用して、働くことの魅力や地域の一員としての自覚を育み、生徒が自身の生き方を主体的に考える態度や基礎的・汎用的能力を伸ばす。	4:「おおむねできた」と全教員が回答した。	3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。 2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答した。 1:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満であった。	1:生徒への学校教育活動点検アンケートの設問の回答がそれぞれ40%未満	1:			D					
お世個 お界別 たと目 をつ標 担な2 うが 人国 際育 都成 市し ます	英語での実践的なコミュニケーション能力を高めるとともに、我が国や郷土の伝統文化に触れ、尊重する心や、協力していく態度を育成します。また、国際社会・地域社会に関心をもち、持続可能な社会を形成していく態度を形成します。	①外国語教育指導員の活用などにより、英語に慣れ親しみながら会話をする機会を増やし、英語力やコミュニケーション能力の向上、豊かな国際感覚の育成を図っている。	4:「おおむねできた」と全教員が回答した。	3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。 2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答した。 1:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満であった。	4:生徒への学校教育活動点検アンケートの設問の回答がそれぞれ80%以上。	4:			A			
			②我が国や郷土の伝統や文化の学習、人権教育を推進し、自分とは異なる文化や価値観をもつ相手を理解し、互いに尊重し合う心の育成を図っている。	4:「おおむねできた」と全教員が回答した。	3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。 2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答した。 1:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満であった。	3:生徒への学校教育活動点検アンケートの設問の回答がそれぞれ60%以上。	3:			B		
			③現代社会における地球規模の課題を自分事として捉え、その解決に向けて考え、行動する力の育成を図っている。	4:「おおむねできた」と全教員が回答した。	3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。 2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答した。 1:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満であった。	2:生徒への学校教育活動点検アンケートの設問の回答がそれぞれ60%未満	2:			C		
④実用英語技能検定を実施するなど、検定への意識をもたせ、グローバル化に対応できる英語力を身に付け、積極的にコミュニケーションをとうとする意欲を育む。	4:「おおむねできた」と全教員が回答した。	3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。 2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答した。 1:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満であった。	1:生徒への学校教育活動点検アンケートの設問の回答がそれぞれ40%未満	1:			D					
た一個 め人別 のひ目 基と標 礎り3 とが 個 る性 力と 能力 成を を 発揮 する	児童・生徒が豊かな人生を生きていく上で基礎となる力として、豊かな心や確かな学力、健やかな体を育成します。また、乳幼児期から中学校までの一貫性のある教育を推進します。	①道徳科を中心とした各教科等での学習などを通じて継続的に道徳教育を実施し、豊かな情操や道徳心の育成を図っている。	4:「おおむねできた」と全教員が回答した。	3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。 2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答した。 1:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満であった。	4:学習に積極的に取り組んでいる生徒の割合と学習効果測定の内平均正答率が区内平均正答率を上回っている割合がそれぞれ80%以上	4:			A			
			②学習習熟度に応じた指導や個に応じた学習支援、各種検定の実施を通して、すべての子どもに確かな学力の育成を図っている。	4:「おおむねできた」と全教員が回答した。	3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。 2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答した。 1:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満であった。	3:学習に積極的に取り組んでいる生徒の割合と学習効果測定の内平均正答率が区内平均正答率を上回っている割合がそれぞれ60%以上	3:			B		
			③体育や保健体育の授業など様々な機会を通して、健康教育や食育を推進し、基本的な生活習慣の確立を図っている。	4:「おおむねできた」と全教員が回答した。	3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。 2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答した。 1:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満であった。	2:学習に積極的に取り組んでいる生徒の割合と学習効果測定の内平均正答率が区内平均正答率を上回っている割合がそれぞれ60%未満	2:			C		
④乳幼児期から中学校まで円滑な接続を行うため、保幼小の連携や小中一貫の視点に立った教育を行っている。	4:「おおむねできた」と全教員が回答した。	3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。 2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答した。 1:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満であった。										
⑤基礎基本の学習を確実に定着させるため、精選した課題を与えて家庭学習の時間増加、習慣の定着を促す。	4:「おおむねできた」と全教員が回答した。	3:80%以上100%未満が「おおむねできた」と回答した。 2:60%以上80%未満が「おおむねできた」と回答した。 1:「おおむねできた」と回答した教員が60%未満であった。	1:学習に積極的に取り組んでいる生徒の割合と学習効果測定の内平均正答率が区内平均正答率を上回っている割合がそれぞれ40%未満	1:			D					

